



令和4年1月11日発行 (毎月1回10日発行)

函館商工会議所報

2022

1

No.456

と も え



CONTENTS

新春特集

令和4年の始まりにあたり正副会頭に訊いてみた！
ポストコロナに向けての課題と今後の展望について

新春紙上名刺交換	P 8
会員NOW	P14
第63回優良商工従業員表彰式	P24



函館のある街 世界遺産

謹賀新年



新年明けましておめでとうございます。
昨年も多く自衛官を採用いただきありがとうございます。
本年も引き続きご検討をお願い致します。

退職自衛官の魅力！

准・曹

指導能力
技術力

幹部

リーダーシップ
管理能力

士

団結力
体力

遵法精神
強い責任感

《退職自衛官採用に関するお問い合わせ取次先》
自衛隊函館地方協力本部援護課 道南地域援護センター
電話：0138(32)0488 (FAX兼)



と も え

1月号
(通巻456号)

旧年中は格別のお引立てを賜り
厚く御礼申し上げます。
本年が皆様にとって、良い年で
ありますよう心から
お祈り申しあげます。

謹賀新年

寅



■今月の表紙

「五稜郭タワーより望む朝陽」



写真提供：五稜郭タワー(株)

CONTENTS

- 2 年頭所感 函館商工会議所 会頭 久保 俊幸
- 4 新春特集 令和4年の始まりにあたり正副会頭に訊いてみた!
ポストコロナに向けての課題と今後の展望について
- 8 新春紙上名刺交換
- 14 会員 NOW
●例はこだて西部まちづく Re-Design:函館西部地区から、みらいを創る
- 15 函館商工会議所青年部主催
「はこだてカルチャーモバイルクイズラリー2021」開催報告
- 16 中小企業相談所だより
●個人事業者の確定申告に係る納税相談のご案内
●「働き方改革」専門相談をご活用下さい!
●個別専門相談のご案内
- 18 会議所のうごき
●第5回常議員会並びに第4回臨時議員総会
●高速交通体系促進委員会、中心市街地活性化委員会、
運輸・交通・港湾部会 正副委員長・部会長合同会議
●津軽海峡圏委員会「青函オンラインマッチング」オープニングセレモニー
●観光・飲食・サービス部会 幹事会
●さいたまポンドール「函館スイーツフェア」
●新型コロナウイルスワクチン接種が終了しました
●鈴木北海道知事との政策懇談会、中央要望活動
●函館市との意見交換会
●「はこだて割」に係る観光客誘致への要望活動
●第16回はこだて検定
●日本珠算連盟函館支部 第29回日本珠算連盟優良生徒表彰式
●女性会 寄付贈呈式実施
●2021はこだてクリスマスファンタジー
●はこだて冬のイベント情報
●議員の異動
- 24 第63回優良商工従業員表彰式 受表彰者名簿
- 26 ご案内
●函館サテライト「事業承継専門相談」実施のご案内
●新入会員のご紹介
●新入会員様のご紹介をお願いいたします
●道特別支援金A・B・C
- 28 連載コラム 職場のかんたんメンタルヘルス
●「風通しの良い職場づくり」
言葉の力「丁寧」
- 29 函館青色申告会より年頭挨拶
- 30 青森商工会議所会員事業所のご紹介
●東横 INN青森駅正面口

広告掲載企業

自衛隊函館地方協力本部	表紙裏
(独)中小企業基盤整備機構北海道本部	裏表紙裏
損害保険ジャパン(株)南北北海道支店函館支社	裏表紙
函館青色申告会	誌面内
(英)英知国際特許事務所	段下
(株)トーショウビルサービス	段下
東京海上日動火災保険(株)函館支社	段下
(有)ヤマチュウ食品	段下
龍文堂印刷(株)	段下
(一財)あんしん財団	折込
(有)岡部広告室	折込
(株)リード不動産	折込
北海道クリーン・システム(株)函館支店	折込
NBCコンサルタンツ(株)	折込
函館市市民部市民・男女共同参画課	折込
キャンパスコンソーシアム函館	折込

年 頭 所 感

「逆境の時こそ」



函館商工会議所 会頭

久保 俊幸

明けましておめでとうございます。

令和4年の新春を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

令和2年1月にわが国で初めて新型コロナウイルス感染者が報告されてから、2年が経とうとしています。コロナ禍にあっても、今なお必死に経営努力を続けておられる皆さまに深く敬意を表するとともに、総合経済団体として商工会議所は、今年も一丸となって事業者の皆さまと地域経済の発展のために力を尽くしてまいります。

社会経済活動

執筆時点において全国の新型コロナ感染者数は、比較的、落ち着いた状況にあります。さらに感染力が強いとされるオミクロン株による今後の影響が懸念されます。現在のわが国経済は、業種により回復の度合いの大きく異なる「K字型回復」が特徴で、特に人流により成り立っている飲食、宿泊、交通、イベント、観光などの事業者は、まさに窮地に追い込まれています。これらの業種の中小企業は、資金繰り支援や雇用調整助成金などを最大活用し、何とか事業と雇用を守っていますが、過剰債務と業績悪化により、倒産・廃業の急増が懸念されます。

当地域では、観光産業において4-9月期の観光客数（推計値）が前年同期比8.7%増の約200万人となり、新型コロナウイルスの影響が色濃かった昨年度に比べ微増だったものの、平成以降でワースト2を記録し、依然厳しい状況が続いています。個人消

費も食料品以外は一服感が出ており、住宅着工戸数も低水準で、総じては引き続き厳しい状況にあり、持ち直しの動きが足踏みしている状態が続いています。

私は北海道商工会議所連合会副会頭として、11月に自民党などに、困窮する事業者への金融支援などの継続と拡充や、迅速な執行を強く求める要望をし、その後、谷口副市長や渡辺観光協会会長とともにANAやJAL本社、JR東日本等に観光客誘致の要望に行ってきました。引き続き函館商工会議所といたしましても、中小企業の経営を全力で下支えしてまいります。

同時に、コロナの影響が比較的軽微な事業者や、むしろ業績を伸ばしている事業者には、コロナ後を見据えた業態改革に取り組むことを期待しています。

ワクチン効果を踏まえた経済活動正常化

私は感染防止と経済活動を両立させる希望の光は、ワクチンであると信じて活動してきました。ワクチン接種の進展により、重症化の割合は確実に抑えられています。諸外国では、ワクチン接種の進んでいる国ほど経済回復も早く、IMFの見通しでは、殆どの先進国の成長率が上方修正されました。しかし、オミクロン株のようにワクチンを接種していても感染するブレイクスルー感染が一定数あり、ゼロコロナは当分期待できません。ウィズコロナの状況が継続することを前提に、ワクチン効果やこれまでの知見を踏まえ、国民や事業者が将来に希望を持てる、具体的な出口戦略、すなわち経済活動正常化のシナリオの策定が早急に必要です。経済活動レベルの引

き上げには、ワクチン接種証明や抗原検査キット等の活用とともに、感染対策を徹底する事業者には営業規制を緩和するなどのインセンティブ施策が有効であり、科学的根拠に基づいたメリハリのある「攻めの感染対策」を強力に進めていただきたいと思います。

函館商工会議所が行った職域接種については、当初、ワクチン不足等による混乱も生じましたが、一日でも早く、一人でも多くと考え、函館市医師会と協働し、昨年9月から会員企業を中心に約600件、7,000人の方々への職域接種を行いました。ワクチン接種という社会課題克服に向けた商工会議所らしい事業であり、少しでも自治体の接種促進の力になれたかと思っています。

社会経済課題の解決と成長の同時追求

コロナ禍では様々な社会経済課題が明らかになり、人々はこれらの課題解決の必要性に強く共感しました。例えば、財政を含め強い豊かな国でなければ有事の際に国民の命と生活を守れないこと、狙ったターゲットに素早く、大量に国の支援を届けるために必要なデジタル化が遅れていること、平時の医療・検査体制のままで有事に対応しようとして後手に回ったこと、重要な産業・医療物資やワクチンは有事には世界中で奪い合いになること、人口の大都市集中はパンデミックなどの際にはリスク要因になること、等がコロナ禍を通じて明らかになりました。

また、世界はデジタル・トランスフォーメーションにより大きく変化しようとしており、さらに日本を含め世界各地で大雨・洪水などの異常気象が頻発する中で、地球温暖化対策の必要性も改めてクローズアップされています。

このような中、ポストコロナに向けた中小企業の自己変革や地方創生の挑戦を後押しする商工会議所の役割は、さらに増していると考えています。

一つは中小企業経営や事業へのデジタル活用です。多くの中小企業がリモートワークを実施し、その有効性を実感しました。デジタル化は、中小企業の生き残りをかけた自己変革の有力な手段です。本所においても、デジタル活用による業態転換、ECを通じた売上拡大、クラウド会計による業務効率化など、

中小企業経営のデジタル化を強力に進めてまいります。さらに本所では、地域商工業の技能振興の一環として、簿記やPCなど15種類の検定試験を実施していますが、コロナ禍を経て、このうち12の検定はネットでの受験ができるように対応いたしました。

次に「事業再構築、取引適正化などを通じた付加価値の向上」です。中小企業が、環境変化に対応し自らを変え、生き残っていくためには、事業再構築、事業承継と再生、ビジネス変革などへの取り組みが必要で、社内に新しいアイデアを積極的に取り入れ、イノベーションを引き起こすことが重要です。

逆境の時こそ、力を

近代日本資本主義の父であり、東京商工会議所初代会頭の渋沢栄一は、関東大震災の混乱の渦中であっても「逆境のときこそ、力を尽くす」自らの信念によって、晩年であってなお、わが国を立て直すべく精力的に奔走されました。渋沢の意志を受け継ぎ、函館商工会議所は中小企業の活力強化による地域経済の持続的な成長の実現を目指し、青年部、女性会、関係団体とのネットワーク力を最大限活用することでコロナ禍を乗り越え、新しい時代を皆様と共に切り拓いてまいります。

本年は2月に冬季オリンピックが中国北京で開催されますが、様々な制約のある中で必死に努力を重ねてこられた道産子選手には、悔いのないよう大いに奮闘していただき、見る人に元気と勇気を与えてくれることを願っています。また当地では、コロナ禍で2年連続中止となった函館マラソンや港祭り、カルチャーナイト等の各種イベントも感染対策を十分に施した上で、地域に活気を取り戻し皆さんに喜んでいただける形で開催できればと考えています。

また、2022年は私の会頭としての2期目を締めくくる年でもありますので、マスクをした生活は今後も暫く続きますが、マスクの下では皆が笑顔でいられるような明るい年にできるよう活動を展開してまいります。

結びになりますが、本年が皆様とご家族にとって実り多く、健やかな一年となりますよう祈念いたしまして、ご挨拶といたします。

令和4年の始まりにあたり正副会頭に訊いてみた！

ポストコロナに向けての課題と今後の展望について

皆様、新年あけましておめでとうございます。本号では、新春特集として、正副会頭の皆様に、一問一答形式でインタビューいたしました。新型コロナウイルス感染症により、目まぐるしく変化する時代において、ポストコロナに向けての課題と今後の展望についてお話しいただきました。

質問項目

- ①昨年1年間を振り返っていかがでしたか？
- ②ポストコロナに向けての課題と今後の展望は？
- ③今年の抱負
- ④今年の目標を漢字1文字で表すと？



会頭 久保 俊幸
函館環境衛生(株) 代表取締役会長

～主な会議所活動～

日本商工会議所 常議員
北海道商工会議所連合会 副会頭
函館市自衛隊協力会 会長
(公財)日本関税協会函館支部 支部長
在函館ラオス人民民主共和国 名誉領事 等

副会頭 境 勝則
(株)トーショウビルサービス 代表取締役社長

～主な会議所活動～

担当部会：商業
担当委員会：高速交通体系促進、中心市街地活性化
道南縄文文化推進協議会 会長
函館マラソン大会協賛会 会長 等

副会頭 村瀬 充
(株)村瀬鉄工所 代表取締役社長

～主な会議所活動～

日本商工会議所 IoT・AI・ロボット活用専門委員会 委員
担当部会：工業、農水産
担当委員会：産学官連携促進
函館経営者協会 会長 等

副会頭 中野 恒
五稜郭タワー(株) 代表取締役社長

～主な会議所活動～

日本商工会議所 観光・インバウンド専門委員会 委員
担当部会：建設・土木、観光・飲食・サービス
担当委員会：国際化促進、津軽海峡圏
道南台湾観光友好協会 会長 等

①昨年1年間を振り返っていかがでしたか？

【久保会頭】

新型コロナウイルス感染症の影響により、地域経済が大きな打撃を受けている中、経済活動正常化に向け、函館市医師会の協力のもと、1日でも早く、1人でも多くという考えにもとづきワクチン職域接種を実施しました。また、北海道商工会議所連合会副会頭として、関係機関に対して、困窮する事業者への金融支援などの継続と拡充や迅速な執行を強く陳情・要望する活動へ特に力を入れました。コロナ禍でスタートした1年であり、思うように予定した活動ができず、新型コロナウイルス感染症対策に追われた1年でありましたが、時間の許す限り会議所に向向き、職員の顔を見ながら、これらの活動ができたことをとても印象深く感じています。



▲陳情・要望活動の様子



▲世界遺産登録決定祝賀セレモニーの様子

【境副会頭】

昨年7月に「北海道・北東北の縄文遺跡群」が世界遺産（世界文化遺産）に登録決定され、「世界の宝」として価値が認められたことを大変誇りに思います。私は、道南縄文文化推進協議会の会長として、前会長である久保会頭の意思を受け継ぎ、これまで、道南縄文大使の任命、駅や空港等での中空土偶パネル設置、地元大学生とコラボした横断幕の掲出など、地域の機運醸成を高める活動に注力してきたので、登録決定の瞬間は感慨もひとしおでした。登録後は、その効果がより広く波及するよう、営業車両などに貼付できる協議会オリジナルステッカーを作成・販売するなど“世界遺産のある街函館”をPRする活動に努めています。

【村瀬副会頭】

コロナ禍により、環境変化に対応するため多くの企業がリモートワークを実施するなど、その有効性を実感し、デジタル化はコロナを乗り越えていくために有効な手段であると感じた1年であったのではないのでしょうか。私は、日本商工会議所の専門委員会である「I・o・T・A・I・ロボット活用専門委員会」の委員として、最新技術の活用促進などを通じて、中小企業におけるDX化を進めるための調査・研究・意見活動を行う会議に参加させていただきました。会議では、デジタル化支援の取組事例などの様々な意見を聞き、課題を認識・共有できたことは、今後のデジタル技術を活用した生産性向上の取り組みに向けて成果があったと感じています。



▲「青函オンラインマッチング」オープニングセレモニーの様子

【中野副会頭】

これまで、青森商工会議所と連携し、継続開催してきた青函両地域での販路開拓や連携を会員企業に促す「青函パートナーシップ構築懇談会」が新型コロナウイルス感染症の影響により、中止となっている中で、同懇談会に代わり「青函オンラインマッチング」を開催いたしました。同事業は、青函両地域の企業が持つ独自技術・独自製品のプレゼンテーション動画の特設ホームページで公開し全国へ発信、それらのシーズと結びつくニーズを発掘し、ビジネスチャンスの拡大を図る取り組みであり、初めての試みとなりましたが、コロナ禍に対応した新たなビジネスマッチングの在り方として、可能性を感じる事業となりました。今後は、青森・函館の企業が持つ優れた資源・アイデアを活用し、企業同士がタッグを組むことで両地域の活力強化につながり、ひいては、1つの「経済交流圏」形成に向けてより一層寄与できればと考えています。

②ポストコロナに向けての課題と今後の展望は？



【久保会頭】

コロナ禍により、様々な社会経済課題が明らかになりました。中でも、一極集中のリスクが顕在化し、労働者の郊外移住や二拠点居住、また企業の地方分散化などの動きが顕在化してきています。とりわけ、都市圏から地方への人材の移動は地域の活力強化に繋がるだけではなく当市の抱える課題である人口減少や少子高齢化を解決する大きな契機にもなります。この流れを地方創生の加速化につなげていかなければなりません。会議所も函館市をはじめとした関係機関と連携し、これらの動きに乗り遅れることなく、取り組んでいきたいと考えております。

【境副会頭】

コロナ禍で2年連続中止となっている函館マラソンが、今年7月3日に開催することが決まりました。ワクチン接種が進んだこれからは、各種イベントも感染対策を施した上で開催し、地域に活気を取り戻していければと考えております。また、世界遺産に登録された縄文遺跡群についても、この登録をゴールではなく、新たなスタートとして捉え、ポストコロナを見据えた感染拡大防止と社会経済活動を両立させる象徴的なターゲットに位置づけ、その効果が広く波及するよう縄文世界遺産センターの誘致活動などを積極的に行っていきたいと思っております。



【村瀬副会頭】

昨年9月にはデジタル庁が発足され、中小企業のDX化がより推し進められることが期待されます。コロナ禍で加速したこの流れを中小企業全体へと波及させていけるような活動に取り組んで参りたいと思っております。また、最近では、感染状況が落ち着きを見せ、消費需要の高まりを受け、原材料等の仕入れ値が上昇し、経費が増加している中で、製造業を中心に、中小企業が製品に値上げ転嫁できない問題が生じているため、適正な取引価格の実現を目指して、日本商工会議所が提唱する「パートナーシップ構築宣言」等の普及促進を図り、企業の付加価値向上に寄与していければと考えております。

【中野副会頭】

コロナ禍において、今般のようなオンラインマッチングを行うなど、この逆境をビジネスチャンスとして捉え、青函連携の要である「人・もの・情報」の往来を途絶えることなく継続するために、新しい形式による連携事業を推し進めていければと考えております。また一方で、オンラインによる情報交換の難しさを感じた部分があったので、感染状況に応じて、リアルとオンラインを使い分け、交流事業を継続し、さらには、促進していきたいと思っております。また、観光面では、徐々に回復の兆しも見え始めていますので、今後は国の「Go Toトラベル」、道の「どうみん割」、市の「はこだて割」など旅行助成施策が追い風となることを期待するとともに、賑わいを取り戻すべく地域全体の課題として取り組んでいきたいと考えております。



③今年の抱負

【久保会頭】

今年は、会頭として2期目の締めくくりの1年間となるため、コロナ禍により制限された2年間の活動を取り戻すために十分な感染対策を施しながら、経済再生に導いていけるような取り組みに軸足を移して明るい未来を創造していければと考えています。個人的には、昨年暮れに曾孫が生まれましたので、まずは健康に留意して過ごし、コロナウイルスが収息したら、海外旅行にも行ければと思っています。趣味の「蘭の栽培」も手を抜かず、1年間しっかりと愛情をこめて育て、立派な花を咲かせられたらと思います。

【境副会頭】

昨年は、地域の経済団体として経済活動に対する様々な支援策を考えておりましたが、コロナ禍により、それを行動に移せなかったということが心残りでした。今年こそは、具体的な活動ができるような一年になればと思います。また、趣味の釣りやゴルフに精を出し、プライベートも充実できればと思います。

【村瀬副会頭】

DX化やデジタル化の活用促進による中小企業の生産性向上に取り組んでいきたいと考えております。中でも、IT人材の不足が障壁となっていると感じておりますので、伴走型の経営相談体制強化を通じて、人材育成支援をしていければと考えております。個人面では、出張も減ってしまい、最近あまり体も動かせていないので、少し健康のことを考えて、運動にも取り組み、体を鍛えていきたいです。兎にも角にも、体力をつけて健康に気をつけて過ごしたいと思います。

【中野副会頭】

今年は、青函連携をはじめとしたコロナ禍で途絶えてしまっている対面形式による様々な交流事業が、ぜひとも再開出来ればと思っています。プライベートでは、趣味の「鮎釣り」が、ここ数年、北海道内で釣る機会が多かったので、今年は道外まで足を運ぶことができればと思います。

④今年の目標を漢字1文字で表すと？



【久保会頭】

き
「希」

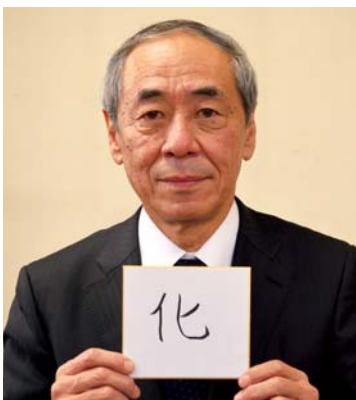
今年は、新型コロナウイルス感染症に打ち勝ち、収息し、経済が立ち直り、みんなが幸せに暮らせるような「希望」に満ちた1年になることを願って活動していきたいと思っています。



【境副会頭】

しん
「新」

今年は、新型コロナウイルス感染症が収息することを願い、コロナ後の「新たな」1年となつてほしいと期待を込めて、会議所活動・仕事・プライベートでも「新たな」気持ちで取り組みたい。特に、プライベートでは「新たな」ことに挑戦していきたいと思っています。



【村瀬副会頭】

か
「化」

仏教用語では「教え、導くこと」という意味があるように、DX化、デジタル化等を促進して、会議所としても、中小企業が社会環境の「変化」に対応していくため、導くような支援活動をしていきたいと思っています。



【中野副会頭】

どう
「動」

今年は、経済・人流・お金が、活発に「動く」ことにより、地域経済が活性化していくような1年となるように期待を込めて、精力的に活動していきたいと思っています。

公 頌

有限会社赤坂葬祭
代表取締役

赤坂成二

大縄町二一一〇

株式会社
近藤商会
代表取締役社長

相川良夫

西桔梗町五八九

北海道太平洋生コン株式会社
代表取締役

井町孝彦

昭和二二七一二六



株式会社
布目
代表取締役

石黒義男

浅野町四一一七



イシオ食品株式会社
代表取締役社長

石尾清広

湯浜町一一一七

野村證券株式会社函館支店
支店長

新井洋平

本町三一―一五

有限会社函館中央薬局
代表取締役

岡村賢

湯川町二―四〇―一六

株式会社松本組
代表取締役社長

大越雄司

吉川町四―三〇



株式会社N.T.T.東日本―北海道北海道南支店
取締役北海道南支店長

遠田弘紀

東雲町一四―八

北海道パークレット工業株式会社
代表取締役

井村元昭

北斗市追分五―六―二〇

株式会社PHG函館マネジメント
フォーポイントバイシエラトン函館
総支配人

上谷智雄

若松町一四―一〇

株式会社ホーム企画
株式会社axis
代表取締役

角田隆芳

五稜郭町三五―一
ホーム企画ビル6階



株式会社リージャスト
代表取締役

折谷泉

桔梗町三七九―一九

大樹生命保険株式会社函館支社
函館支社長

奥田典明

梁川町五一―八

春

(五十音順)

トヨタカーローラ函館株式会社
代表取締役社長

河村祥史

昭和四一三六一三六



函館日産自動車株式会社
代表取締役社長

亀田文雄

石川町六〇

くにや司法書士法人
代表社員

國谷大輔

堀川町六一一五



三井住友海上火災保険株式会社
北海道支店函館支社
函館支社長

清沢宏次

若松町一四一一〇
函館ツインタワービル10階

株式会社東京商工リサーチ函館支店
支店長

菅野征幸

本町六一七
函館第一ビルディング4階

函館トヨペット株式会社
代表取締役社長

河村隆平

石川町一六九一三五

株式会社丸伊小林建設
代表取締役社長

小林淳一

美原五一四四一二五

株式会社アドバンス
代表取締役会長

小坂三男

柳町三一六

函館エヌディーケー株式会社
代表取締役社長

小浦一也

鈴蘭丘町三一六三



函館環境衛生株式会社
代表取締役会長

久保俊幸
久保俊彦

金堀町五一二三

株式会社函館国際ホテル
総支配人

小林睦明

大手町五一一〇

及明ビル管理株式会社
代表取締役

小林眞樹

本通一一五一一三

大明工業株式会社
代表取締役

小林正明

栄町二一一八



株式会社アキヤマ
代表取締役

小林久周

北斗市東前三一四一

齊藤建設株式会社
代表取締役

齊藤 大介

田家町一五一二

株式会社青函設備工業
代表取締役

齋藤 秀司

宝来町二三一五

社会福祉法人函館大庚会
特別養護老人ホーム松濤
施設長・常任理事

今 千尋

松風町一八一五



株式会社古清商店
代表取締役社長

古伏脇 隆二

日乃出町一五一

株式会社ニシカワ産業
代表取締役

佐川 貴一

桔梗町四〇六四一

株式会社トーションョウビルサービス
代表取締役社長

境 勝則

中道一〇一一二

株式会社今井工務店
代表取締役会長

齊藤 善美

西桔梗町八四九一二二

ニユーオーテ齋藤株式会社
代表取締役社長

齋藤 利仁

若松町八一八

澤田商事株式会社
代表取締役

澤田 暁

北斗市飯生一〇四一

株式会社丸み佐藤商店
会長

佐藤 止昭

新川町一〇二五

株式会社アサヒ商材
代表取締役

佐藤 清治

神山三〇四八一四

函館三菱ふそう自動車販売株式会社
代表取締役

佐々木 眞

昭和三一三二二二六

函館どつく株式会社
代表取締役社長

関川 義紀

弁天町二〇一三

株式会社富士サルベージ
代表取締役

須田 新崇

大町八一二五

株式会社鈴木商店
代表取締役

鈴木 新太郎

北斗市東前八五一六三

龍文堂印刷株式会社
代表取締役

庄司 澄枝

日乃出町二八一二



株式会社高橋組
代表取締役社長

高橋 則行



高盛町三二〇

北海道万入株式会社函館支店
執行役員函館支店長

高橋 憲司

万代町八一

株式会社道水
代表取締役社長

高野 元宏



豊川町二七五

潮産業株式会社
代表取締役

外崎 浩之

西桔梗町五九一―三三

辻木材株式会社
代表取締役会長

辻 秀明

北斗市七重浜八一―九―一二

北海道乳業株式会社
代表取締役

田島 英久



昭和三一六―六

函館山ロープウェイ株式会社
代表取締役社長

竹村 隆

元町一九一七

株式会社竹田食品
代表取締役社長

竹田 寿広

浅野町三一〇

株式会社エスイーシー
代表取締役会長

永井 英夫



末広町二二―一

株式会社長門出版社
代表取締役社長

富田 秀嗣

日乃出町一―一―一三

株式会社プロテック
代表取締役社長

富樫 孝樹

北斗市追分三一六―九



株式会社ホテル函館ロイヤル
代表取締役

津田 則忠

大森町一六―九

成沢機器株式会社
代表取締役

成澤 茂

宮前町一六―一

五稜郭タワー株式会社
代表取締役社長

中野 恒

五稜郭町四三―九

株式会社高木組
代表取締役社長

中田 俊一郎

東雲町一九―一三



株式会社シマデン産業
代表取締役

中島 康弘

本通三一二七―一六

税理士法人浜津会計事務所
代表社員

濱 津 隆

東雲町一―八

株式会社工藤組
代表取締役

福 西 秀 和

石川町一六九―七

株式会社大協防災
代表取締役

松 川 仁

東山三―一―一八

東栄株式会社
取締役会長

棟 方 次 郎

西桔梗町五八九―一〇七

株式会社函館丸井今井
代表取締役社長

橋 淳 央

本町三二―一五

株式会社北陸銀行函館支店
支店長

広 瀬 賢 一

若松町二〇―一

株式会社ホリカワ
代表取締役

堀 川 昭 雄

北斗市追分三―三―一〇

山三伊藤商事株式会社
代表取締役

宮 崎 昌

豊川町六―九

株式会社二本柳慶一建築研究所
代表取締役

二 本 柳 慶 一

杉並町四―二三

株式会社ヒラヤマサイン
代表取締役

平 山 孝 敏

昭和三―一三―一〇

道南うみ街信用金庫
理事長

藤 谷 直 久

上新川町一―二五

株式会社北海道新聞社 函館支社
支社長

三 浦 辰 治

五稜郭町三―一三

有限会社花のいまい
代表取締役

西 村 由 紀

富岡町三―二五―一三

株式会社ソイル・ONE
代表取締役

日 沼 史 年

上湯川町六七―一一

アクサ生命保険株式会社
函館営業所長

藤 田 誠 一

本町八―一八
ベストアメニティ五稜郭ビル4階

ホンダカーブズ南北北海道株式会社
代表取締役会長

松 本 榮 一

鍛冶二―三八―七

株式会社森川組
代表取締役社長

森川基嗣

海岸町九―二三

函館バス株式会社
代表取締役社長

森健二

高盛町一〇―一

株式会社村瀬鉄工所
代表取締役

村瀬充

昭和一―三四―一

村山ギソ―株式会社
代表取締役

村上岩夫

入舟町一―七

株式会社魚長食品
代表取締役

柳沢政人

豊川町一ニ―一二

函館空港ビルディング株式会社
代表取締役社長

八島聡

高松町五一―
函館空港内

佐藤電気工事株式会社
代表取締役

八尾貴久男

富岡町一―三九―五

株式会社北海道銀行函館支店
常務執行役員 函館支店長

森山正徳

本町七―一八

有限会社吉田メデイカル
代表取締役社長

吉田元

東雲町六―一

函館商工信用組合
理事長

山本富靖

千歳町九―六

株式会社北洋銀行函館中央支店兼末広町支店
常務執行役員支店長

山田明

若松町一五―七―一一

株式会社ジャックス函館支店
支店長

山内敦

若松町二―五
明治安田生命函館ビル5階

皆様

本年もよろしく

お願いいたします。

株式会社はこだてティーエムオー
代表取締役社長

渡辺良三

若松町一八―一

株式会社商工組合中央金庫函館支店
支店長

渡辺強

五稜郭町三三―一
五稜郭フコク生命ビル1階

金森商船株式会社
代表取締役

渡邊政久

末広町一四―一二



Vol.94

会員 NOW

テーマ 函館西部地区から、みらいを創る

(株)はこだて西部まちづくRe-Design
代表取締役社長 北山 拓

(株)はこだて西部まちづくRe-Design

当社は、令和3年7月、函館市西部地区の再整備事業を推進していくために、函館市、函館商工会議所及び地元企業8社と政府系ファンドである「地域経済活性化支援機構」が「観光遺産産業化ファンド」が出資して設立された、函館市西部地区のまちづくりを主体となって進めていく会社です。

事業概要は、「函館西部地区から、みらいを創る」を基本理念に掲げ、函館西部地区エリア低未利用不動産の活用事業というハード事業と併せ、まちづくり支援事業、西部地区発信事業、地域若手起業支援事業といったソフト事業を合わせて行いながら、同エリアのリニューアル・価値向上を進め、エリアの面的活性化を推進していきます。



▲利活用を予定している「旧北海道庁函館支庁庁舎」と悪天候のため開催中止となった「大町湯気市」のポスター



Re-Design」が、当社のやるべきことであるという指針に基づき、以下の3つのミッションを掲げています。

3つのミッション

- 函館西部地区での暮らしや営みを大切に、ここにしかない歴史や文化を活かしたまちづくりを推進します。
- 函館西部地区内外の人々の共創を通じ、地域課題を解決する事業に取り組み、未来に向けた新たなまちの価値をデザインします。
- 志ある人の想いに共感し、挑戦する機会を創出します。

また、このミッションの達成に向け、以下の4つの価値観を大切にして事業運営に努めております。

4つの価値観

- 函館西部地区での暮らしや営み、歴史や文化と真摯に向き合うこと。
- 地域の課題が何かを常に考え続け、解決に向けて行動すること。
- 多角的かつ広い視野で発想し、細部にこだわりながら挑戦し、やり抜くこと。
- 持続可能かつ中長期的な視点でのまちづくりを志向すること。

ロゴマーク「HWeR」に込めた思い

社名の「はこだて西部まちづくRe-Design」は、通称「HWeR」（えいちういーあーる）と呼んでいます。これは、社名の英語表記である「H」akodate「We」st area「R」e-Design の頭文字から名付けており、「函館西部地区を創ってきた先人、そして今ここに暮らす人々（H）uman）の想いを大切にしながら、函館西部地区内外の皆様とともに（We）この町の新たな未来を再び創っていく（R）e-Design）事を目指します。」という思いを込めています。ぜひ、未来志向の西部地区のまちづくりを皆様と一緒に進めていければと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



▲通称「HWeR」のロゴマーク

(株)はこだて西部まちづくRe-Design

住 所：函館市元町14-1（国際交流施設1F）
TEL：080-3725-8842
※外勤等で留守の場合もあるため、お越しの際は
お電話いただけますようお願い申し上げます。
時 間：9：00～17：00
H P：https://h-we-r.com/hwer/



h-we-r.com